

ベビーカーに関する公共マーク作成試験について

ベビーカーに関する公共マークを決定するため、理解度試験及び視認性試験を実施する。
 なお、試験結果によっては、必要に応じ、さらに異なる調査対象者に対して理解度試験及び視認性試験を実施することもある。

なお、理解度試験はIS09186-1に基づく試験方法であり、視認性試験はJIS S 0102に準拠した試験方法である。

- ・実施予定期間：平成26年12月19日（第3回協議会后）から平成26年1月20日終了日途
- ・実施方法：インターネットウェブ調査（一般者）
- ・調査画面：次の組み合わせを1セットとする。
 1. フェイスページ：日付や回答者の年齢を記入するページ
 2. 説明ページ：調査内容と記入方法の説明をするページ
 3. 記入例ページ：回答の記入方法を例示するページ
 4. 調査ページ：回答を送信するページ
- ・調査結果の評価方法：以下の評価方法に基づき、候補図案の評価を実施する。
 - ・理解度試験の評価はIS09186-1に基づき、各回答を次の4項目に分類する。

回答の分類

- 1 : 正しい
- 2a : 間違い
- 2b : 間違い、かつ反対の意味
- 3 : 分からない（疑問符や？をつけた解答などは3とする）
- 4 : 無回答

理解度66%以上が評価区分。

- ・視認性試験の評価は、JIS視認性試験に準拠する。

回答の分類

段階	評価基準	評価	回答者数
5	形がはっきりと見える	100点	n _{b5}
4	形が大体見える	75点	n _{b4}
3	どちらともいえない	50点	n _{b3}
2	形がやや見にくい	25点	n _{b2}
1	形がわからない	0点	n _{b1}
	回答がない（シートに回答を全くしなかった場合）		除外

評価点の算出方法

$$\text{評価点} = (100 \times n_{b5} + 75 \times n_{b4} + 50 \times n_{b3} + 25 \times n_{b2}) \div (n_{b5} + n_{b4} + n_{b3} + n_{b2} + n_{b1})$$

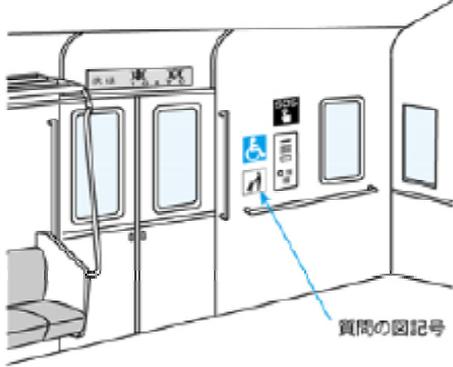
$n_{b1} \sim n_{b5}$ は各段階の回答者数。無回答者は集計から除外。

重複回答は低い方の段階に集計。

視認性は75点以上が評価区分。

・ 調査表イメージ
理解度試験

あなたは電車、バスなどの乗り物や
公共、商業施設のエレベーターなどで
次の図記号を見つけました。

質問の図記号

1. あなたは、この図形は何を意味すると思いますか？

視認性試験

次に、図記号の見え方についてうかがいます。

2. 次の小さい図記号の見え方の程度をA～Eの中から一つ選んでチェックをして下さい。



A : 形がわからない

B : 形がやや見にくい

C : どちらともいえない

D : 形が大体見える

E : 形がはっきりと見える

- ・調査の対象者（3候補から絞り込みの場合。）

首都圏（1都6県）、大阪、京都、兵庫（神戸）、名古屋、札幌、仙台、福岡、広島
在住者の540名

年齢区分は、15～30歳、31～50歳、51歳～とし 男性・女性を各区分同数

（a、b、cの3グループ、各グループが別候補について回答）

	年齢区分	aグループ		bグループ		cグループ		計
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	
ウェブ 調査	15～30歳	30	30	30	30	30	30	180
	31～50歳	30	30	30	30	30	30	180
	51歳～	30	30	30	30	30	30	180
	計	90	90	90	90	90	90	540